

2009:日立 0.3TオープンMRI装置AIRIS Vento発売



- 操作性の向上
 - Echelon Vegaと同じプラットフォームを採用し、ワイドモニター、新GUI機能により操作性を向上
- 画像処理システムの高速化
 - Echelon Vegaと同じ画像演算ユニットを採用し、3D処理などの画像処理の高速化に対応
- 新規アプリケーション
 - イメージステッチング機能:連続する画像をつなぎ合わせる機能
 - 位置決め機能
- 省スペース・省ランニングコスト
 - 省スペース(撮影室4m x 5m)
 - ランニングコスト低減(電源容量9.5kVA,撮像時消費電力4kW)
- オープンデザインによる開放性を提供
- カスタマーサポート
 - 高速インターネット回線を使用したSentinelカスタマーサービスを提供